

令和4年度決算 予算決算委員会資料 環 境 部

- 1 環境部決算状況調べ(一般会計) 1 頁
- 2 令和3年度決算 予算決算委員会の意見・要望・指摘事項
に対する処置状況 3 頁
- 3 令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況 4 頁

様式 1

歳 出

環境部 決算状況調べ(一般会計)

区 分 (款 項 目)		予 算 現 額 A 円	決 算 額 B 円	翌年度繰越額 C 円
(款)4 衛生費		4,697,898,000	4,390,746,571	17,000,000
	(項)2 環境衛生費	4,697,898,000	4,390,746,571	17,000,000
	(目)1 環境衛生総務費	1,928,838,000	1,909,165,110	0
	2 塵芥処理費	619,349,000	613,751,215	0
	3 不燃焼物処理費	493,364,000	488,490,785	0
	4 し尿処理費	455,038,000	450,828,785	0
	5 生活環境費	423,843,000	396,652,887	11,000,000
	6 環境保全費	579,827,000	387,554,234	0
	7 地球温暖化対策費	161,355,000	115,155,079	6,000,000
	8 産業廃棄物対策費	27,683,000	25,085,072	0
	9 公害健康被害者救済費	8,601,000	4,063,404	0

執 行 率 (B+C)/A %	不 用 額 A-B-C 円	不用額の主なもの	備考
93.8	290,151,429		
93.8	290,151,429		
99.0	19,672,890	<ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生一般管理費 12,368,057円 ・ごみ減量化・資源化推進事業費 5,551,319円 ・地域環境美化推進事業費 1,441,554円 	
99.1	5,597,785	<ul style="list-style-type: none"> ・塵芥処理維持管理費 5,597,785円 	
99.0	4,873,215	<ul style="list-style-type: none"> ・広域圏事務組合負担金 4,343,851円 	
99.1	4,209,215	<ul style="list-style-type: none"> ・つばき園費 3,909,701円 	
96.2	16,190,113	<ul style="list-style-type: none"> ・市営墓地管理費 2,357,778円 ・納骨堂管理費 1,272,812円 ・斎場管理費 4,083,453円 ・公衆浴場育成事業費 1,861,000円 ・そ族昆虫駆除費 2,361,824円 ・合併処理浄化槽設置推進事業費 4,182,000円 	
66.8	192,272,766	<ul style="list-style-type: none"> ・地域し尿処理施設費 189,440,999円 ・海洋ごみ対策推進事業費 1,891,609円 	
75.1	40,199,921	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策推進事業費 2,289,286円 ・脱炭素化推進事業費 25,940,562円 ・国際展開事業費 10,430,761円 	
90.6	2,597,928	<ul style="list-style-type: none"> ・エコタウン推進事業費 1,608,171円 	
47.2	4,537,596	<ul style="list-style-type: none"> ・公害健康被害者救済費 4,537,596円 	

様式2

令和3年度決算 予算決算委員会の 意見・要望・指摘事項に対する処置状況

所 属	意見・要望・指摘事項	処 置 状 況
環境政策課	<p>えごま6次産業化推進事業について、環境未来都市とエゴマの6次産業化の関係性が分かりづらいため、本事業を継続する場合には、このまま環境施策として続けていくことが妥当なのかどうかも含めて、抜本的な見直しを検討されたい。</p>	<p>えごま6次産業化推進事業につきましては、平成23年度に環境未来都市の選定を受けたことにより、平成24年度から環境・社会・経済価値を創造するリーディングプロジェクトの一つとして、当課が主導して開始したものであり、農林水産部や商工労働部等との部局横断的な連携により推進してきた経緯があります。</p> <p>指摘事項を踏まえ、関係部局と協議を行ってまいりましたが、本事業には生産、加工、流通販売、研究、報道の各分野に関わる多様なステークホルダーが参画されており、これまで築いてきた関係性への影響や、こうした6次産業化グループを包括した担当部局がないこと等から、当面、これまでの体制を維持しつつ、各部局との連携をより一層深めることにより、引き続き当課で取組んでまいりたいと考えております。</p>

様式3

令和3年度決算 監査委員の意見に対する回答状況

所 属	監査委員の意見	回答状況
	該当なし	